

カバーピーラー C-18(耐スパッタ防止用ポリウレタンチューブ皮剥き専用工具) COVER PEELER

特長

- コンパクトで持ち運び便利な皮剥き器です。

仕様

適用チューブ	LEチューブ、LE-Sチューブ、ALEチューブ MLEチューブ
--------	------------------------------------

型式 Model
C-18

Specifications

Tube used	LE、LE-S、ALE、MLE
-----------	-----------------

規格

適用管	LE、LE-S、ALE、MLE
-----	-----------------

取り扱い要領

本製品は2層型耐スパッタチューブの被覆を切断、剥離する専用カッターです。

1. 各部の呼称



2. 操作方法



(1) チューブストッパ位置の設定
蝶ナットを緩め、適用チューブに合わせてチューブストッパの位置を設定します。
チューブの剥離長さ（継手挿入深さ）は、継手型式・サイズによって異なるため、ストッパの刻印と使用継手・チューブサイズが合っていることを確認してください。

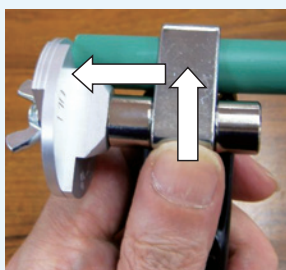
<刻 印>

T6~8, T10, T12
F6, F8, F10, F12

タッチコネクター
タッチコネクターフジ

<使用継手>

型式例 CKN-6-01-H
型式例 6-01M-H

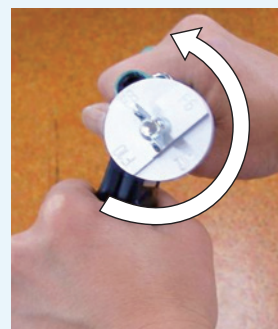


(2) チューブの差し込み、固定
チューブガイドを親指で押し、開いた隙間にチューブを押し込みます。チューブの先端がストッパにあたるまで押し込んでください。親指を離すと、チューブガイドはばねで戻り、チューブを固定します。



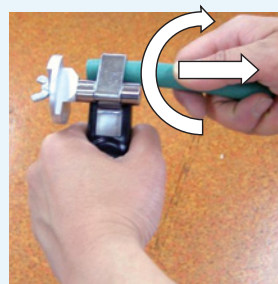
(3) カッター刃先調整

刃先調整ツマミを用いて内蔵カッターの切り込み深さを調整します。ツマミを右に回すと+調整（カッターは深く切り込みます）左に回すと-調整（切り込みは浅くなります）されます。ツマミ1周あたりの調整量は、切り込み深さ約1mmです。内管（ポリウレタンチューブ）に傷がつかないことを確認してください。



(4) 外皮の切断

カバーピーラーボディ、チューブを手でしっかり把持し、ボディを左回り（反時計回り）に2~3周回します。



(5) 外皮の剥離

カバーピーラーボディを把持し、チューブを右回り（時計回り）に回転させながら、徐々にカッターから引き抜きます。被覆には螺旋状の切り込みが入りますので、回しながら簡単に剥がすことができます。

【カバーピーラ使用方法動画】

